

教育目標	地域社会を担う有為な人材を育成する
------	-------------------

達成度	A	達成
	B	おおむね達成
	C	やや不十分
	D	不十分

自 己 評 価				
育成する生徒像	重点的目標	目標達成に向けた具体的な取り組み状況	達成度	成果（○）と課題（●）
1 心身ともに健康でたくましい人間	①基本的な生活習慣を確立させ、心身の健康を適切に維持する能力の育成を目指す。	・健康診断後の受診勧告 ・毎日の健康観察に基づく健康管理指導の徹底	B	●検診後の受診率が低い
	②生徒理解に基づき、関係機関との連携を図りながら適切な支援活動を行う。	・迅速にケース会議を開催し、組織としての対応の検討 ・専門機関との連携や必要に応じた個別の教育支援計画の作成	A	○養護教諭、特別支援コーディネーターが連携した組織的な相談体制 ●すべての生徒が安心して学校生活を送れるような集団作りの充実
2 知性をみがき、自立する人間	①－1「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実し、生徒の実態に応じた「深い学び」を実現できる授業を目指す。	・外部講師を招いての4月の研修会、5月、10月の公開授業による年間を通じた授業研究 ・ICT活用についての研修会の開催	A	○校内での研修機会の確保 ●「わかりやすい授業」について、授業アンケート結果などを活用した授業の改善
	①－2生徒の「良質なコミュニケーション能力」と「課題を発見し解決する力」を育成するための授業研究を推進する。	・朝学習や課題テストなどへのマナトレの活用 ・検定試験、資格試験の受験	B	○定期テスト前の学習時間の確保 ●「自ら学習に取り組む姿勢」「基礎学力の定着」に向けた各教科での対策研究
3 キャリア教育を通し、広い視野をもった人間	①自分の将来像を具体的に思い描き、持続可能な社会の創り手となることができる姿勢を醸成する。	・探究活動の充実を目指した大江町、西川町、朝日町、寒河江市に活動範囲の拡大	A	○探究活動のフィールドが拡大したことによる活動の充実 ○「産業社会と人間」「総合的な探究の時間」を通しての生徒の成長
	②生徒の能力や特性を最大限伸ばし、進路目標の達成を目指す。	・進路資料の適切な時期での提供 ・全職員体制での個別の進路指導	A	○3年次の進路目標達成
4 互いの個性を尊重しよりよい人間関係を、築こうとする人間	①生徒会活動など特別活動に積極的に取り組むことにより、本校生としての自覚と誇りや自他を大切に思う気持ちを育む。	・異年次交流を意識したクラスマッチや左高祭の企画・運営	A	○助け合いや互いを高めあえる機会となっている生徒会活動や部活動、学校行事 ●本校の魅力化に向けた生徒会活動や部活動、学校行事の在り方の次年度以降の検討
	②社会貢献活動への参加を通して、地域に主体的に関わることができる生徒を育成する。	・大江町からの情報提供、要請によるボランティアや町の行事への参加奨励 ・中学校との学校連携プロジェクト	A	○大江町の行事や祭事への積極的な参加 ●計画的な中学校との連携活動
5 地域の発展を担う人間	①地域課題を探究する活動を通して、地域と協働して地域の発展を目指すなど、地域や社会に開かれた学校づくりを推進する。	・地域おこし協力隊との連携、協力しながらの探究活動実施 ・高校魅力化に係る地域連携協議会の立ち上げ ・保護者、地域への情報発信	A	○HPやさくら連絡網などを利用したこまめな情報伝達 ●地域おこし協力隊との連携 ●次年度の活動場所への移動手段や経費の財源
	②保護者との連携を図り、円滑なPTA活動を実践する	・4月のPTA総会、1月下旬のPTA役員会の実施 ・学校祭へのPTAの参加	A	○左高祭や学校行事等でのPTAとの連携

次年度の改善点
・定期健康診断後の受診率を上げるため、家庭への連絡の方法を工夫する。また、健康管理に関する講話等を計画し、自己の健康管理や生活習慣について啓蒙する。 ・基礎学力の充実のための手立ての研究と、検定や資格試験等を活用して、自主的に学ぶ力の育成を目指す。 ・左沢高校の魅力化について大江町と連携して先進校・市町村の視察を行い、具体的な手立てを検討、実行する。また、効果的な左沢高校の魅力発信方法についての検討をする。